

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	2103	(H.26)No.	2103
-----------	------	-----------	------

事務事業名	障害児通所支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	高齢・障害支援室	福永 ひとみ	

会計区分	事業コード	190601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	民生費	障害児通所支援事業
項	児童福祉費	(小事業名)
目	児童福祉総務費	障害児通所支援事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	2	障害者福祉
	小施策	4	自立を支える障害者福祉の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
障害者福祉の向上
事業内容
児童発達支援、放課後デイサービス等に必要となる給付費

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	児童発達支援:利用人数(延べ)605人 放課後等デイサービス:利用人数(延べ)920人 保育所等訪問:利用人数(延べ)187人 障害児相談支援:利用人数(延べ)501人	児童発達支援 2,519,000円×12ヶ月 放課後等デイサービス 4,421,000円×12ヶ月 保育所等訪問 330,000円×12ヶ月 障害児相談支援 785,000円×12ヶ月	・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問 ・障害児相談支援	・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問 ・障害児相談支援	・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問 ・障害児相談支援

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	
①直接事業費	93,578千円	97,134千円	73,644千円	73,644千円	73,644千円	
内訳(千円)	国・県支出金	72,429	72,480	54,918	54,918	54,918
	地方債					
	その他()					
	一般財源	(0) 21,149	24,654	18,726	18,726	18,726
人工数	職員	0.26人	0.26人	0.26人	0.26人	0.26人
	臨時職員等	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
②概算人件費	(0千円) 2,460千円	2,460千円	2,460千円	2,460千円	2,460千円	
①+②総事業費	(0千円) 96,038千円	99,594千円	76,104千円	76,104千円	76,104千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	障害者福祉の向上
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
障害者総合支援法に基づき、障害児が地域で生活するために必要な事業である。	